

駒澤大學 禪研究所年報

第 10 号

特集・道元入宋時代の宗教と社会と文化（3）

目 次

【公開講演会】 室町時代の日朝交渉と禪僧の役割	村井 章介	(1)
【特集・道元入宋時代の宗教と社会と文化】		
道元禪師のみた淨土教—宋代淨土教と法然淨土教		
の狭間で—	林田 康順	(23)
道元禪師入宋時代の中国天台学	池田 魯参	(47)
北宋代の律宗における会正家と資持家について	岡本 一平	(63)
『正法眼藏聞書抄』における『眼藏』理解について		
一本覚法門への批判点をめぐって		
—その俗諦常住の理解度について—		
(Ⅲ)『盧談』20〔二諦義〕における俗諦常住		
の考察—(二)	山内 舜雄	(79)
龍谷大学図書館蔵『大徳寺夜話』をめぐって (一)		
—資料編—	飯塚 大展	(107)
翻刻・校注『永平教授戒文辨解』	本多 寛尚	(153)
中国における画論書の思想形態		
—『歴代名画記』以前の絵画理解について—	道津 綾乃	(189)
駒澤大学禪研究所現況		(203)
駒澤大学禪研究所規定		(205)
An Introduction to Zen Thought	石井 清純	(216)
Critical Considerations on Zen Thought	松本 史朗	(238)

1999年3月

駒澤大學禪研究所

一九九九年三月

駒澤大學禪研究所年報

第十號

駒澤大學禪研究所

ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE

No. 10, March 1999

Special Issue: Religion, Society and Culture in Song China at the Time of Dogen's Travels (Part 3)

Contents

Public Lecture: The role of zen monks in the negotiations between Japan and Korea during the Muromachi period	
Shōsuke Murai, Professor, Tokyo University	(1)
Special Issue: Religion, Society and Culture in Song China at the Time of Dogen's Travels:	
Zen Master Dōgen's View of the Teachings of Pure Land Buddhism	
Kōjun Hayashida, Lecturer, Taishō University	(23)
The study of Chinese Tiantai at the time of Zen Master Dōgen's travel to China during the Song Dynasty	
Rosan Ikeda, Professor, Komazawa University	(47)
The Huizheng-jia and Zichi-jia in the Vinaya school during the Northern Song Period	
Ippei Okamoto, Graduate student at Komazawa University	(63)
The Understanding of <i>genzō</i> ("eye-store") in the <i>Shōbōgenzō kikigakishō</i> (part 2)	
Shun'yū Yamanouchi, Professor Emeritus, Komazawa University	(79)
Concerning Ryukoku University Library's Manuscript of <i>Daitokuji-yawa</i> .	
Hiromori Iizuka, Lecturer, Komazawa University	(107)
An Introduction to the <i>Eihei Kyojukaimonbenge</i>	
Kanshō Honda, Doctoral Candidate at Komazawa University	(153)
The Formation of Ideas in the Theory about Painting in China	
Ayano Dōtsu, Graduate student at Komazawa University	(189)
The Current Situation of the Zen Institute, Komazawa University	(203)
The Regulations of the Zen Institute, Komazawa University	(205)
An Introduction to Zen Thought	
Seijun Ishii, Associate Professor, Komazawa University	(216)
Critical Considerations on Zen Thought	
Shirō Matsumoto, Professor, Komazawa University	(238)

**ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE**

No.10 March 1999

Edited by
ZEN INSTITUTE
KOMAZAWA UNIVERSITY
SETAGAYA-KU, TOKYO

▽『駒澤大学禪研究所年報』第一〇号をお届けします。本号には、一九九八年一〇月の当研究所主催公開講演会に東京大学文学部教授の村井章介先生に「室町時代の日朝交渉と禪僧の役割」と題して御講演いただいた記録をもとに、先生御自身に御添削を頂いた原稿を掲載致しました。

▽また今回は当研究所における独自のテーマとして「特集・道元入宋時代の宗教と社会と文化」の第三回目の成果を特集号にまとめることができました。林田康順・池田魯参・岡本一平の各先生より宋代の浄土教・天台宗・律宗の消息を論じていただきました。そのほか合わせて六編（内二名は英文）の論文を掲載することができ、御執筆いただいた先生方には心より感謝申し上げる次第です。

▽当研究所は一九八九年四月あたかも平成の年号とともに再発足し、ようやく一〇年の歳月を迎えることができました。

この間の道程は必ずしも平坦なものではなく、多くの糺余曲折を経て来たのも事実です。再発足以来、所長を務めてこられた鈴木格禅・元所長のもとで、石井修道・故石川力山の両先生が献身的な努力を払つております。

▽このたび当研究所では、田中良昭先生が駒澤大学図書館長に就任されたため、一年限りで所長職を退かれ、代わって田上太秀先生が新所長に選出され、副所長に石井修道先生、幹事に石井清純先生がそれぞれ就かれました。新体制での出発となりましたので、よろしくお願ひ致します。

▽英文タイトルは、UCLAからの在外研究員のマリオ・ポセスキーフ氏に依頼しました。

▽お陰を持ちまして、『禪研究所年報』も第一〇号を数えることができ、一つの節目を迎えたと思います。それも偏に多くの会員の皆さまや当研究所の趣旨に賛同される方々の暖かい支援に支えられて現今があるのだと肝に銘じております。ですが、当研究所ならびに『禪研究所年報』が皆さまの御支援を得てさらに充実していくことを願つて止みません。
(佐藤秀孝記)

駒澤大學禪研究所年報

第十號

一九九九年三月三十日 印刷
一九九九年三月三十一日 発行

発行者

駒澤大學禪研究所

東京都世田谷区駒沢一丁目三番一号

電話 03(3426)9304(所長室)

代表者 田 上 太 秀

印刷所 中 台 整 版

東京都千代田区飯田橋二一一一二

電話 03(33264)8966